

第三回 ゴーヤプロジェクト通信簿

設計チーム 裘明

前回のゴーヤ植え付けまでの内容に引き続き、今回は足場の組立及びネットの設置、収穫までの内容を報告させていただきます。

1. 足場の組立及びネットの配置

本社建屋に接触しないように足場を設置しネットを吊るすことで「緑のカーテン」を形成させます。まず、工場内で使用していない足場を借りてきて、新入社員全員で協力して足場を組立てました。先輩のご指導により、組立て中の難点を乗り越えることができました。足場を設置するだけでは、転倒の恐れがあるとの指摘があったため、倒れることのないよう、2m程度の鉄製パイプを斜めに設置し安定性を向上させました。ネットの高さはおよそ4mとなります。ゴーヤの成長とともに、ゴーヤの実がたくさん増えネットが垂れることが予想されたため、ネットを最大限に引っ張りしっかりと支柱に結びつけました。ネットを設置して数日後に、台風が上陸するとの予報があったため、対応策として、上部に設置していた足場板(重量)をパイプ(軽量)に変更し、上部のネットを一時撤去することとしました。

2. 収穫

現時点では、ゴーヤの著しい成長は見られませんが、大きく育っていた一部のゴーヤと茄子を収穫することができました。早速社長へプレゼントとして差し上げました。写真の通り、社長に喜んでいただけました。

3. 感想

当初は長いと思われていたゴーヤプロジェクトも終わりに近づいているように感じます。社会人としての生活も知らぬ間に四ヶ月が過ぎようとしています。プロジェクトでは体力の要る作業が多かったですが、新入社員全員で力を合わせて取り組むことができました。プロジェクトを通して新入社員同士の間にあった距離が縮んだと感じられ、私としても会社に溶け込むことができた実感しています。ゴーヤプロジェクトは、後に振り返った時にも価値があると思える活動だと信じています。きっと懐かしい思い出になるだろうと思います。これからも引き続き水やり、肥料の追加、ツタのメンテナンスを継続し、本社建屋に見事な緑のカーテンを形成させたいです。



平成 30 年 7 月 23 日

